

将来の船員確保・育成のために 就業体験、体験学習を実施



POINT

沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会(事務局:沖縄総合事務局運輸部)は、若年内航船員の人材確保・育成のため、就職選択段階の高校生、進路選択段階の中学生、各段階に応じたバリエーションのある取組を行っております。

四面を海に囲まれた我が国において、船舶による海上輸送は、国民生活及び経済活動並びに観光振興等に欠かせないものとなっている中、今後の安定的な海上輸送を確保するにあたっては、海上輸送を担う人的基盤たる船員の安定した確保育成が必要不可欠です。特に船員供給源が国内に限定されている内航海運においては、年齢構成を見ると50歳以上の割合が5割程度と高い状況になっており、数年後には船員不足が生じると予測され、海上輸送を維持・発展させていくためには、若年内航船員の確保が喫緊の課題になっています。

沖縄県においても全国と同様な傾向があるため、沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会では、内航船員の仕事に興味を持つきっかけを作り、将来、内航船員の職業を選択してもらうため、段階に応じた各種取組をおこなっています。

就職選択段階の高校生に対しては夏休み期間の7月26日～8月18日に沖縄水産高校及び八重山高校の生徒を対象に県内の内航船(旅客フェリー、タグボートなど)で「就業体験(インターンシップ)」を実施しました。

進路選択段階の中学生に対しては11月16日に沖縄水産高校において、県内の中学生、保護者及び教師などを対象に船員の仕事についての説明、沖縄水産高校の施設の見学やロープワー

クなどの体験、将来の沖縄を担う船員になるために県内の水産高校でどのような資格を取得することができるのかなどの「体験学習」を実施しました。今後とも、若年内航船員の人材確保・育成に関する取組を積極的に推進していきます。



就業体験(機関の説明)



就業体験(荷役作業)



就業体験(航海機器の説明)



体験学習(シミュレーター体験)



体験学習(ロープワーク体験)



体験学習(在校生・OBとの意見交換会)

お問合せ先
運輸部 船舶船員課

☎ 098-866-1838